

目的	方法	頁	実施状況	評価	終了・継続・変更(※)	理由・根拠
①緊急時の受け入れ体制の構築及び体験の場の確保を図り、障がい種別等に関わらず、いつでも受け入れることが出来るよう体制の強化	◇グループホームの空き部屋を活用することを検討する	P. 40 P. 41			終了 ・ 継続 → 同じ ・ 変更	
①介護・福祉・保育人材不足解消 ②障害福祉サービスの充実	◇こまき福祉のおしごとフェアの開催	P. 52 (2) P. 53 (5)	こまき福祉のおしごとフェア実行委員会開催 実行委員【7名】 第1回：3月25日 第2回：6月7日 第3回：7月18日 令和7年2月23日実施予定 事業所11法人と、小規模保育園4園、幼児教育・保育課が出展予定で進めている。ポスター作成と共に、事業所PR用の動画作成を行い、出展できない事業所の周知にもつなげていけるよう進めている。		終了 ・ 継続 → 同じ ・ 変更	

目的	方法	頁	実施状況	評価	終了・継続・変更 (※)	理由・根拠
①障がいのある人があらゆる分野に参画できる ②障がいのある人のためのサービス一覧の作成	◇障がい者の日 (12月9日) 障がい者週間 (12月3日～12月9日) の啓発をする (社協だより等) の作成	P. 46 (2) P. 65 (1)	【社協だより12月号】に、障がい者週間の啓発として、ボッチャ教室の紹介を行う予定		終了 ・ 継続 → 同じ ・ 変更	
	◇障がい福祉サービス事業所一覧更新 (令和6年度中に完成)		掲載内容の確認を行い、データを作成中。(令和7年1月発行予定)		終了 ・ 継続 → 同じ ・ 変更	
①サービス事業所が防災の意識を高めていく ②福祉サービス利用時以外でも災害時に備える ☆	◇防災マニュアルの作成を推進	P69 P70 (3)			終了 ・ 継続 → 同じ ・ 変更	

目的	方法	頁	実施状況	評価	終了・継続・変更 (※)	理由・根拠
☆続き	◇災害時避難行動要支援者台帳への登録啓発	P69 P70 (3)			終了 ・ 継続 → 同じ ・ 変更	
①障がいのある人が地域で自立した暮らしが送れる	◇権利擁護についての研修 ・尾張北部権利擁護支援センター主催等、権利擁護に関する研修の提供の協力	P. 46	「尾張北部圏域の障がい福祉を考える会」 6月23日開催 【参加者 27名】 (現地、WEB合わせて) 内小牧市障害者自立支援協議会会員事業所 【参加者 8名】	親亡き後、障がいのある方が地域で自立して生活していくためには早め早めの備えが必要であることや、意思決定支援が大切だが、それだけではなく、意思の決定のための支援が必要で「その人の思いを知る・気づくことが重要」であることがよく理解できた。	終了 ・ 継続 → 同じ ・ 変更	今後も、権利擁護に関する研修会で、地域で自立した暮らしが送れるよう、事業所職員や福祉サービス利用者、その家族が学べる機会の周知に協力する。
①サービスの利用促進・情報発信 ②障がい児支援の利用促進 ☆	◇障がい福祉サービス事業所一覧の発行	P. 65 (1) P. 42 (1) P. 52 (2) P56 (3)	掲載内容の確認を行い、データを作成中。 (令和7年1月発行予定)		終了 ・ 継続 → 同じ ・ 変更	

目的	方法	頁	実施状況	評価	終了・継続・変更（※）	理由・根拠
☆続き	◇各事業所のガイドブックの更新・発行（令和6年度中に完成） ・支援が必要なお子さんの為のガイドブック ・障がい者が日中通うための事業所ガイドブック ・障がい者が働く事業所ガイドブック	P. 65 (1) P. 42 (1) P. 52 (2) P56 (3)			終了 ・ 継続 → 同じ ・ 変更	

（※）次年度も同じ内容で継続、または目的を変えず方法を変えるという意味で変更